

- ・道路整備基本計画(R1.10改定)の構成 1
- ・道路整備基本計画の改定後の主な取組状況 2
- ・供用予定箇所公表 5

【Ⅰ．整備すべき道路のあり方】

1. 骨格幹線道路ネットワークの形成
 - (1) 幹線道路の意義と整備状況
 - (2) 骨格幹線道路ネットワークとその考え方
 - (3) 骨格幹線道路ネットワーク実現のための事業展開
 - ① 路線の線的整備の推進
 - ② 結節点の点的整備の推進
 - ③ 課題箇所の面的検討
2. 目的志向の道路整備の推進
 - (1) 企業立地を支援する道路整備の推進
 - (2) 観光振興に資する道路整備の推進
 - (3) まちづくりに資する道路整備の推進
3. 安全・安心を支える道路整備の推進
4. 整備に当たっての条件・配慮事項
 - (1) 風格ある景観形成と環境への配慮
 - (2) 道路ストックの有効活用と効率的な整備
 - (3) 使い易さの追求
 - (4) 新たなニーズの把握

【Ⅱ．道路整備の進め方】

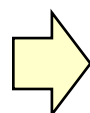
1. 「選択と集中」の深化と道路整備の体系化
 - (1) 段階に応じた評価の実施
 - (2) 「選択と集中」に基づく予算・事業マネジメント
2. 連携・協働と説明責任
 - (1) 市町村等の関係機関との連携・協働
 - (2) 説明責任の重視
3. 契約・許認可の適正確保と品質向上
 - (1) 契約手続の適正確保
 - (2) 許認可における適性確保

道路整備基本計画の改定後の主な取組状況

道路整備基本計画(H26.7策定、R1.10改定)

【Ⅰ. 整備すべき道路のあり方】

1. 骨格幹線道路ネットワークの形成
(3つの枠組みで事業展開)
 - ①路線の線的整備の推進
 - ②結節点の点的整備の推進
 - ③課題箇所の面的検討
2. 目的志向の道路整備の推進
 - (1)企業立地を支援する道路整備の推進
 - (2)観光振興に資する道路整備の推進
 - (3)まちづくりに資する道路整備の推進
3. 安全・安心を支える道路整備の推進
4. 整備に当たっての条件・配慮事項
 - (1)風格ある景観形成と環境への配慮
 - (2)道路ストックの有効活用と効率的な整備
 - (3)使い易さの追求
 - (4)新たなニーズの把握

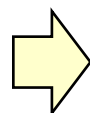


R1.10改定後の主な取組

1. 骨格幹線道路ネットワーク(県事業)
 - ①線的整備:3路線で部分供用(計1.2km)
 - ②点的整備:計画3箇所全て事業着手し、事業推進中。
 - ③面的整備:計画8地区全てで対策を検討し、右折レーン設置等の対策を実施。
- 2(1)・工業ゾーン等へのアクセス道路として、3路線を令和4年度新規調査路線に決定。
・主要渋滞箇所について、対策実施の結果、渋滞解消した11箇所を主要渋滞箇所から解除。
 - (2)・観光地へのアクセス道路:国道309号や多武峯見瀬線等で事業中。
・渋滞緩和のため、パーク&ライド、「ぐるっとバス」(R3~大宮通りルートを延伸)を継続実施。
・R3.4に「京奈和自転車道」が開通。引き続き、「世界遺産周遊サイクルルート」を整備中。
 - (3)・自動運転等デジタル技術を活用した交通サービスの導入にむけ協議会を開催。
・無電柱化の推進にむけ、三輪山線などで事業中。
- 3・国道168号十津川道路(Ⅱ期)を事業化(国直轄権限代行)。
・紀伊半島アンカールートである国道168号・国道169号が重要物流道路として追加指定(R4.4)
・橋梁、トンネル、大型構造物の法定点検(5年に1回)を実施し、順次補修を実施。
・「奈良県通学路等安全対策推進会議」における要対策箇所の対策推進(R5年度末完了予定)。
- 4(1)・観光案内サイン整備ガイドラインに基づき、県内案内サインの統一。
 - (2)・県内全道の駅(16駅)において、道路情報及び観光情報を発信。
・国道309号、国道425号、高野天川線等で1.5車線の道路整備を実施。
 - (3)・道路規制情報を県HPなどで情報提供。ライブカメラ映像も公開(県内40地点)
・バリアフリー基本構想を9市3町で策定、歩道等のバリアフリー化を推進中。
 - (4)・「奈良中心市街地公共交通活性化協議会」にて、渋滞状況分析等のためETC2.0データを活用。

【Ⅱ. 道路整備の進め方】

1. 「選択と集中」の深化と道路整備の体系化
 - (1)段階に応じた評価の実施
 - (2)「選択と集中」に基づく予算・事業マネジメント
2. 連携・協働と説明責任
 - (1)市町村等の関係機関との連携・協働
 - (2)説明責任の重視
3. 契約・許認可の適正確保と品質向上
 - (1)契約手続の適正確保
 - (2)許認可における適性確保



- 1(1)・道路整備の必要性を調査するため、これまで10路線を調査路線に決定。
・市町村のまちづくり等の実現可能性などから、道路整備の優先度を判定し、2路線を新規事業化。
 - (2)・R1~R4において、道路事業費の約60%を骨格幹線道路に重点投資。
・渋滞の著しい交差点、崩落の兆候のある道路法面、緊急性の高い通学路などを優先的に整備。
- 2(1)・県立医大移転について、県、医大、橿原市、近鉄の4者で協定締結し、プロジェクト推進。
・市町村に対する技術支援を実施(橋梁補修設計・工事における職員派遣など)。
 - (2)・県政出前トーク、報道発表、HP、SNS等の活用により、積極的に情報発信。
・供用予定箇所について、積極的に供用時期を公表。
- 3(1)・全ての工事及び工事関係委託の発注が電子入札の対象。
 - (2)・関西圏における道路占用申請の簡素化にむけ、具体的な検討を推進。

骨格幹線道路ネットワーク(線的整備)の取組状況(R5.3末時点)

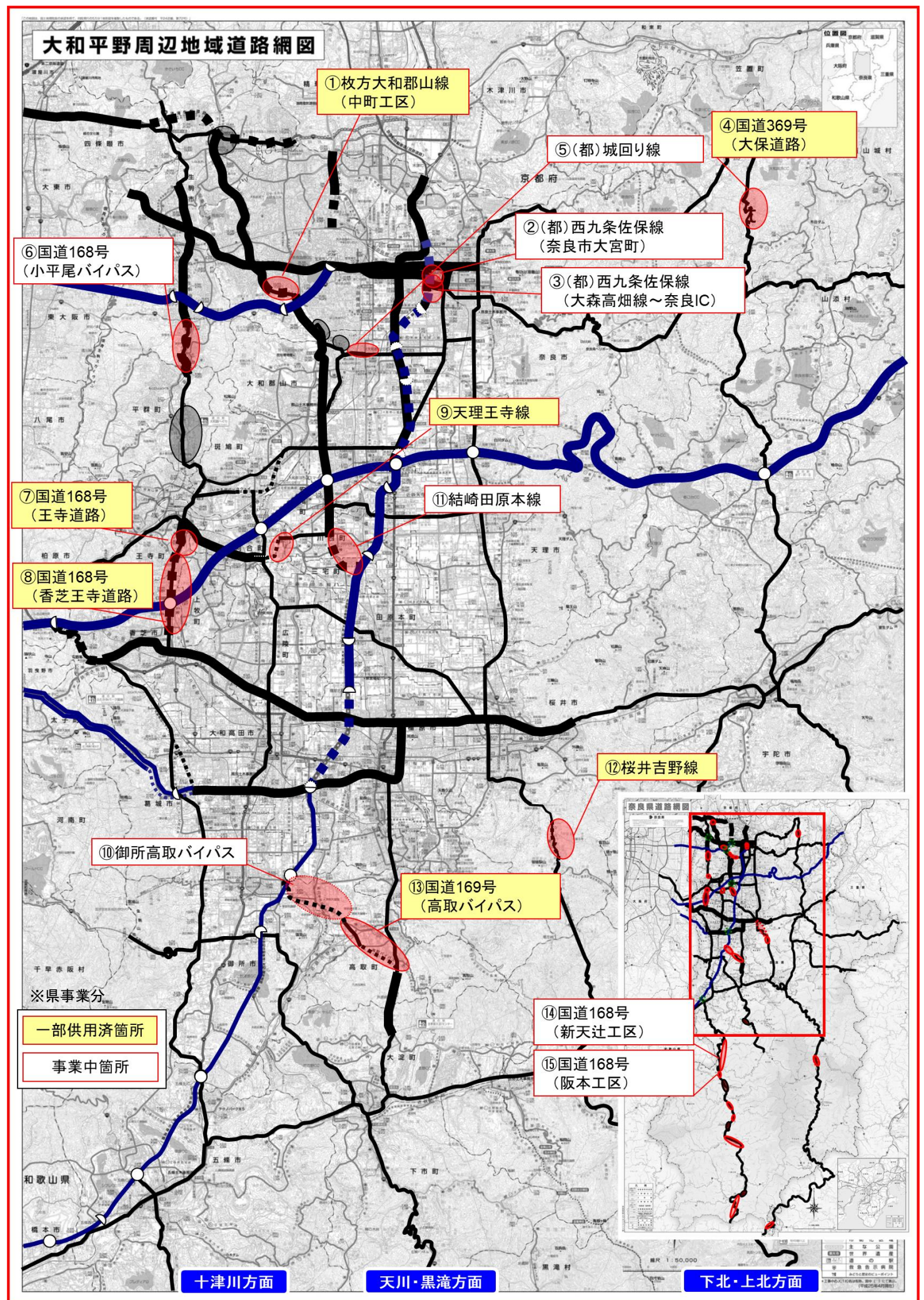
● 骨格幹線道路の取組状況【線的整備】(R1.10改定後)
 県内外の交流を促進し、活力ある奈良県づくりを進めるため、多くの人やものを運ぶ上で重要な役割を担う幹線道路ネットワークの形成を目指し、骨格幹線道路を位置づけた。取組状況は次のとおり

(1) 県事業の路線

- 部分供用箇所: 3箇所 / 全15箇所中
- ・ 枚方大和郡山線(中町) : 令和2年3月部分供用
- ・ 天理王寺線(長楽工区) : 令和2年3月部分供用
- ・ 国道369号(大保道路) : 令和3年10月部分供用

(2) 県事業以外の路線

- 供用箇所: 3箇所
- ・ 国道168号(十津川道路) : 令和元年9月供用
- ・ 南阪奈道路(竹内トンネル付近) : 令和2年7月供用
- ・ 国道25号(いかるがパークウェイ) : 令和2年8月部分供用
- 新規事業化箇所: 1箇所
- ・ 十津川道路(Ⅱ期) : 令和2年度 事業化



骨格幹線道路ネットワーク(点的整備・面的検討)の取組状況(R5.3末時点)

● 骨格幹線道路の取組状況【結節点の点的整備】(R1.10改定後)

骨格幹線道路ネットワークの機能を最大限発現させるため、各路線の結節点において、フルIC化など、路線相互の接続性を高めるための整備を推進

○ 事業着手箇所: 3箇所 / 3箇所中 (※全箇所において事業着手)

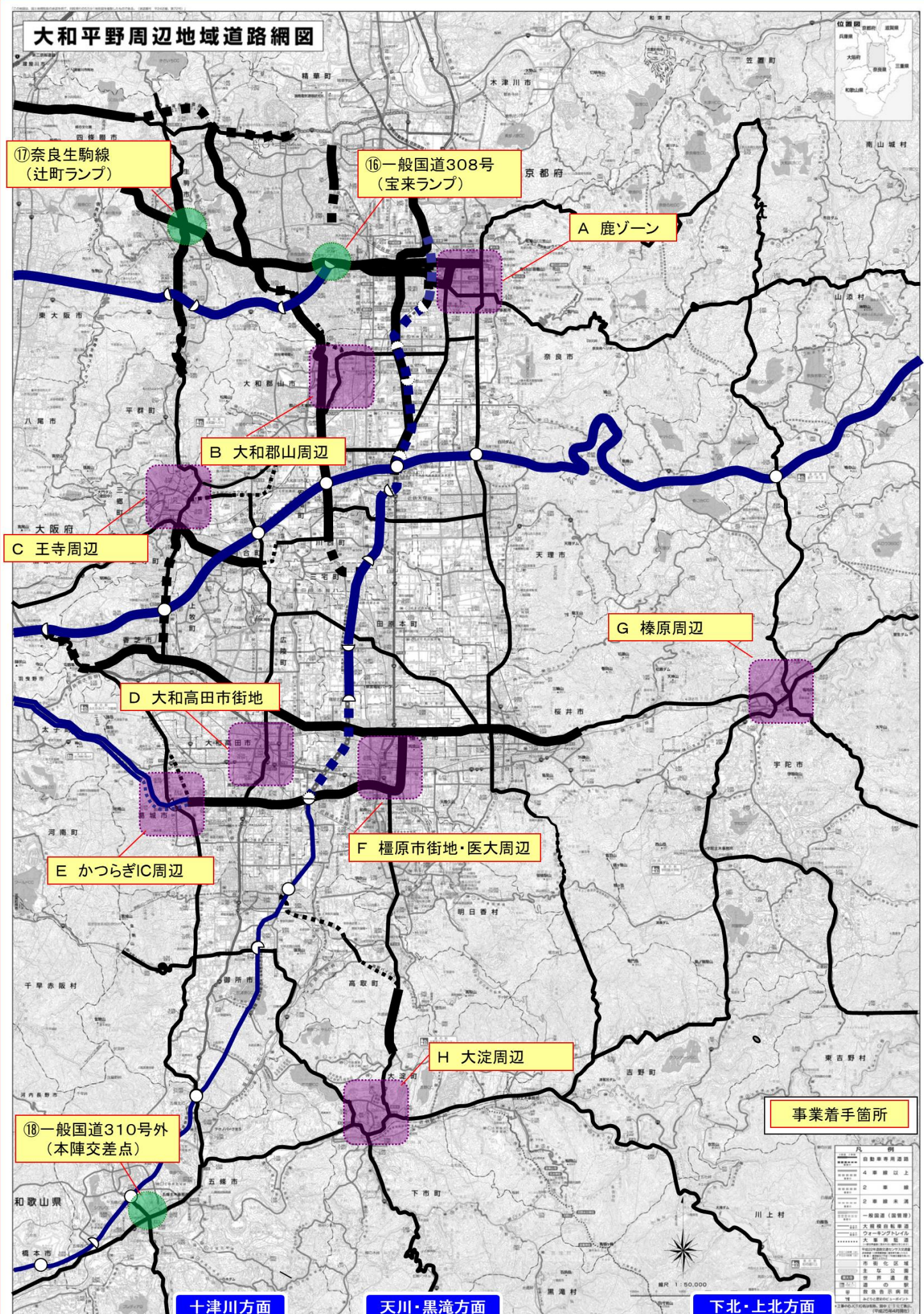
路線名	箇所・区間	工区名	取組状況	事業検討着手	事業着手	事業完了
⑯ 一般国道308号 宝来ランプ	奈良市宝来町	宝来ランプ	・ランプ構造の決定(都市計画変更) ・道路予備設計に着手	●	●	
⑰ 奈良生駒線 辻町ランプ	生駒市辻町	辻町ランプ	・ランプの構造検討実施 ・道路線形の決定 ・現地調査に着手	●	●	
⑱ 一般国道310号外	五條市釜窪町～須恵	本陣交差点	・交差点改良等の検討実施 ・交通安全対策として速効対策を実施予定	●	●	

● 骨格幹線道路の取組状況【課題箇所の面的検討】(R1.10改定後)

複数の路線が集中する箇所や通過交通の流入を抑制すべき箇所について、迂回誘導等のソフト面での対策を含め、面的に検討

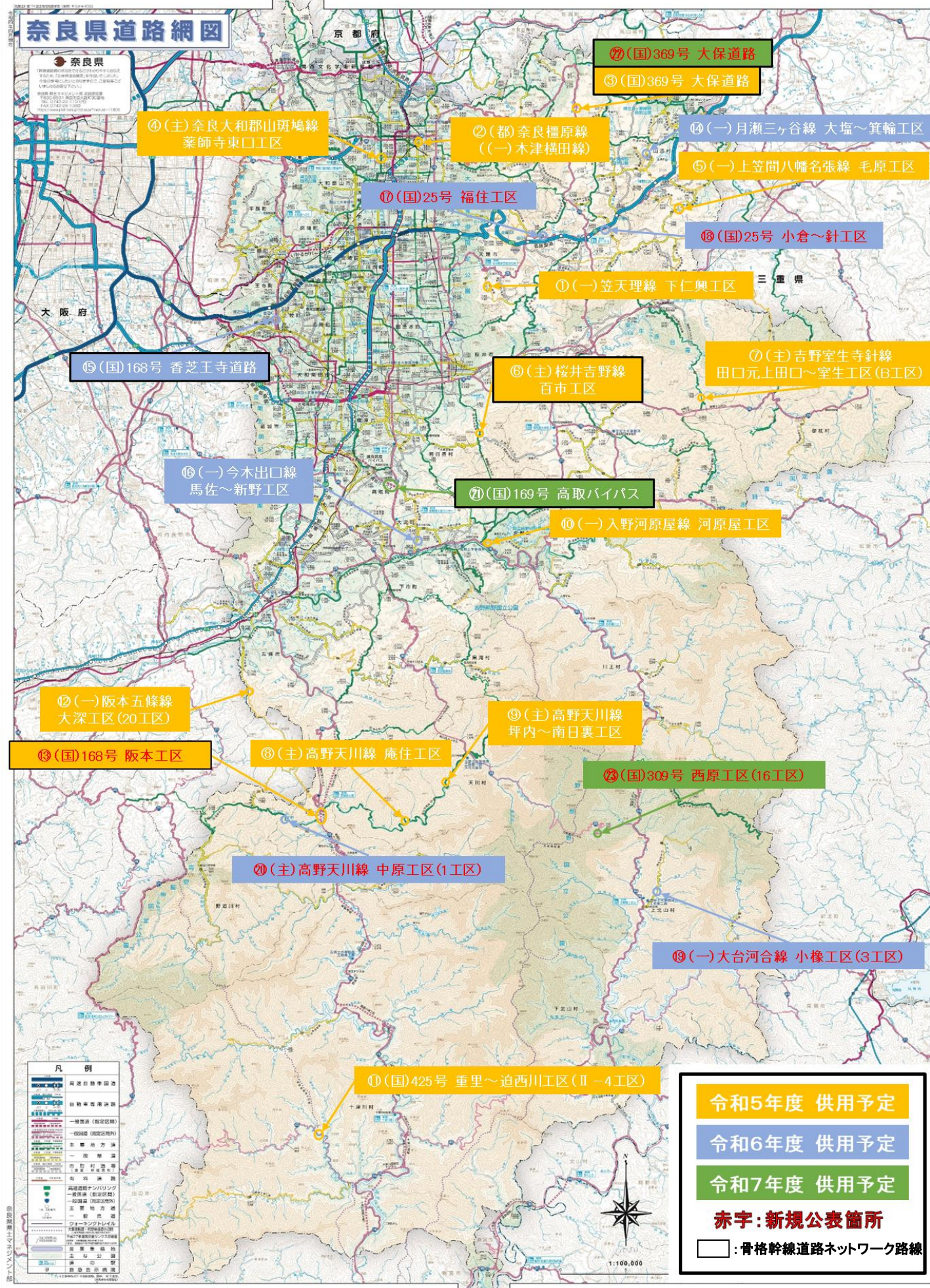
○ 対策実施箇所: 8箇所 / 8箇所中 (※全箇所において事業着手)

地区名	主要交差点等	取組状況	事業検討着手	事業着手	事業完了
A 鹿ゾーン	奈良市県庁東交差点 他	・奈良公園内の通過交通流入抑制対策として、国道169号や大宮通り等の案内標識を変更 ・鹿の事故対策として、鹿ゾーンを明示する路面標示、注意喚起看板の設置、奈良公園内道路のカラー舗装化を実施	●	●	
B 大和郡山周辺	大和郡山市城大橋交差点 他	・石木城線への通過交通流入抑制対策として、大和中央道(北行き)及び、枚方大和郡山線(南行き)で案内標識を変更	●	●	
C 王寺周辺	王寺町本町交差点 他	・三室交差点、本町一丁目交差点で、右折レーンの延伸や左直レーンの延伸などを実施	●	●	
D 大和高田市街地	大和高田市神楽交差点～片塩ロータリー交差点 他	・神楽交差点、内本町交差点、大塚交差点、三倉堂南交差点で右折レーンの延伸などを実施	●	●	
E かつらぎIC周辺	葛城市かつらぎIC 他	・竹内交差点、太田南交差点で右折レーンの延伸などを実施	●	●	
F 橿原市街地・医大周辺	橿原市市役所西交差点 小房交差点 他	・小房交差点で右折レーンの設置などを実施	●	●	
G 榛原周辺	宇陀市萩原交差点 他	・萩原交差点の東側流入部の右折レーンを設置、北側流入部の右折レーンを設置し暫定供用	●	●	
H 大淀周辺	大淀町土田交差点 岡崎交差点 他	・土田交差点の北側流入部で、左折車線の停止線の前出しを実施 ・岡崎交差点の西側流入部で、右折レーン設置を暫定供用 ・車坂峠交差点の西側流入部で、渋滞対策として右折レーンの設置を実施	●	●	



供用予定箇所公表

令和5年度 供用予定の公表箇所 位置図



R5年度供用予定箇所(13箇所)

番号	供用予定年度	開通・改良別	路線名	箇所名	事業延長(m)	供用済延長(m)	供用予定延長(m)	期待される効果
①	R5	改良 (1.5車線)	一般県道 笠天理線	下仁興工区 天理市下仁興町	800	540	120 (部分供用)	下仁興地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
②	R5	改良	都市計画道路 奈良種原線 (一般県道 木津横田線)	奈良市三条町	380	0	380 (完成供用)	三条地区における歩道拡幅を行うことで、歩行者の安全性を確保します。
③	R5	改良	国道369号	大保道路 奈良市大保町	1600	475	270 (部分供用)	【骨格幹線道路ネットワーク】大保地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
④	R5	改良 (交差点)	主要地方道 奈良大和郡山斑鳩線	業師寺東口工区 奈良市六条町	300	0	300 (完成供用)	業師寺東口交差点における右折レーンの設置により、安全で円滑な通行を確保します。
⑤	R5	改良	一般県道 上笠間八幡名張線	毛原工区 山辺郡山添村毛原	1170	880	290 (完成供用)	毛原地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑥	R5	開通	主要地方道 桜井吉野線	百市工区 桜井市百市	1460	170	420 (部分供用)	【骨格幹線道路ネットワーク】バイパス整備により、百市地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行及び歩行者の安全性を確保します。
⑦	R5	改良 (1.5車線)	主要地方道 吉野室生寺針線	田口元上田口～室生工区(B工区) 宇陀市室生田口元上田口	840	510	330 (完成供用)	室生田口元上田口地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑧	R5	改良	主要地方道 高野天川線	庵住工区 吉野郡天川村庵住	340	250	90 (完成供用)	庵住地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑨	R5	改良	主要地方道 高野天川線	坪内～南日裏工区 吉野郡天川村南日裏	600	100	100 (部分供用)	坪内～南日裏地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑩	R5	改良	一般県道 入野河原屋線	河原屋工区 吉野郡吉野町河原屋	160	100	60 (完成供用)	河原屋地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑪	R5	改良 (1.5車線)	国道425号	重里～迫西川工区(Ⅱ-4工区) 吉野郡十津川村西中	100	0	100 (完成供用)	西中地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑫	R5	改良	一般県道 阪本五條線	大深工区(20工区) 五條市大深町	110	0	110 (完成供用)	大深地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑬	R5	開通	国道168号	阪本工区 五條市大塔町小代～阪本	1400	0	1400 (完成供用)	【骨格幹線道路ネットワーク】紀伊半島アンカールートとして、南部地域における防災機能の向上及び地域活性化を図るとともに、大規模災害への対応力の強化を図ります。

R6年度供用予定箇所(7箇所)

番号	供用予定年度	開通・改良別	路線名	箇所名	事業延長(m)	供用済延長(m)	供用予定延長(m)	期待される効果
⑭	R6	改良	一般県道 月瀬三ヶ谷線	大塩～箕輪工区 山辺郡山添村大塩～箕輪	700	0	190 (部分供用)	大塩～箕輪地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑮	R6	改良	国道168号 香芝王寺道路	1工区 香芝市北今市～王寺町畠田4丁目	3200	660	340 (部分供用)	【骨格幹線道路ネットワーク】4車線化により、香芝市・王寺町域における国道168号の慢性的な渋滞を緩和するとともに、歩行者の安全性を確保します。
⑯	R6	改良	一般県道 今木出口線	馬佐～新野工区 吉野郡大淀町馬佐～新野	700	520	180 (完成供用)	馬佐～新野地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑰	R6	改良	国道25号	福住工区 天理市福住町	1000	540	180 (部分供用)	福住地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行及び歩行者の安全性を確保します。
⑱	R6	改良	国道25号	小倉～針工区 奈良市小倉町～針町	1500	0	400 (部分供用)	小倉～針区間における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行及び歩行者の安全性を確保します。
⑲	R6	改良 (1.5車線)	一般県道 大台河合線	小椽工区(3工区) 吉野郡上北山村小椽	260	80	180 (完成供用)	小椽地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
⑳	R6	改良	主要地方道 高野天川線	中原工区(1工区) 五條市大塔町中原	310	0	150 (部分供用)	中原地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。

R7年度供用予定箇所(3箇所)

番号	供用予定年度	開通・改良別	路線名	箇所名	事業延長(m)	供用済延長(m)	供用予定延長(m)	期待される効果
㉑	R7	開通	国道169号	高取バイパス 高市郡高取町兵庫～高取町清水谷	3400	1400	2000 (完成供用)	【骨格幹線道路ネットワーク】バイパス整備により、吉野山等の観光地へのアクセス性の向上や慢性化した交通混雑の緩和を図ります。
㉒	R7	改良	国道369号	大保道路 奈良市大保町	1600	745	160 (部分供用)	【骨格幹線道路ネットワーク】大保地区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。
㉓	R7	改良 (1.5車線)	国道309号	西原工区(16工区) 吉野郡上北山村西原	90	0	90 (完成供用)	西原工区における幅員狭小区間を解消し、安全で円滑な通行を確保します。